

【出エジプト記 17 章】

TLCCC FRH

「モーセが手を挙げている時は、イスラエルが優勢になり、手を降ろしているときは、アマレクが優勢になった。」(11 節)

イスラエルの民はレフィディムで宿営した時、またしても水がない事でモーセと争い主を試みたのです。民は「渇きで死なせるためにエジプトから連れてきたのですか。」とつぶやきモーセを殺そうとしました。モーセの叫びに対して、主はあのナイルを打った杖を持ってイスラエルの長老たち幾人かを連れてホレブの岩の上に行くようにいわれ、そこに主が立たれる事。岩を打つと水が出る事を告げられます。パウロはこの岩をキリストの形であると言っています。(I コリント 10:4) イエス・キリストが打たれることによって、赦しと救いが起こったのです。

「しかし、かれは、私達の背きの罪の為に刺し通され、私達の咎の為に砕かれた。彼への懲らしめが私達に平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。」(イザヤ 53:5)

レフィディムでアマレク(エサウの子孫エドムの一部族である(創世記 36:12,6)イスラエルに特別な敵対心を抱いていた。)が来てイスラエルと戦いました。モーセは言います。自分は神の杖を持って丘の頂に立つので、ヨシュアは私たちの代わりに幾人かを選び出て行ってアマレクと戦いなさいと。ヨシュアはその通りにしました。一方モーセとアロンとフルは丘の頂上に上りました。モーセが手を挙げている時は、イスラエルが優勢になり、手をおろしている時にはアマレクが優勢になったのです。ところがモーセの手が重くなったので、彼らは石を取り、それをモーセに腰掛けさせて、アロンとフルがひとりはこちら側もう一人があちら側から手を支えました。彼の手が挙げられていたので、ヨシュアはアマレクに打ち勝ったのです。まさに共同作業です。連結プレイです。

私達の教会は、主任牧師がイエス・キリストで、神のことばに聞き従うことによって、12人の長老、牧師、伝道師を立てられて働きが勧められています。8月27日には皆で祈ってきた福島の郡山市に建てられたファミリーホーム「アーモンドの枝」が、社会福祉法人「からし種の会」の理事長に引き渡され、いよいよ本格的な働きが始まります。神のことばに対して、現実的には何の可能性もありませんでしたが、祈りを通して素晴らしい奇跡を見えています。実践的な事を担う人、寄付する人、祈る人達その他の協力者によって、この様な主のわざが起こされています。FRH 教会でも毎週献金をし、ライブやコンサートを行い、昨年は2回チャリティーコンサートを行うことが出来ました。主が語られることを一步一步従順して自分の役割を果たして祈ってゆきましょう。

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重



Siloam



2015年9月6日 No.857

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9:7)

今年のみ言葉 **あなたとともにいるこの民はみな、主のわざを見るであらう。わたしがあなたとともに行うことは 恐るべきものである。**

(出エジプト 34:10)

こういうわけで、私たちは、あわれみを受けてこの務めに任じられているのですから、勇気を失うことなく、恥ずべき隠された事を捨て、悪巧みに歩まず、神のことばを曲げず、真理を明らかにし、神の御前で自分自身をすべての人の良心に推薦しています。

(II コリント 4:1、2)

主の十字架クリスチャンセンター The **L**ord's **C**ross **C**hristian **C**enter

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>